

## 報告事項

### 1. 平成 24 年度人事・事業実施報告 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

#### (1) 会員数

	平成 24 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日
会 員	4,664 名 (正会員名 4,380 団体 284)	4,646 名 (正会員 4,376 名 270 団体)
賛助会員	12 社	10 社

\*滞納者 161 名を定款に基づき退会とした。

#### 1) 平成 24 年度新入会員数 (団体・賛助除く) 326 名

<職種別新入会者明細>

医師 67 名、歯科医師 11 名、保健師 18 名、助産師 9 名、看護師 64 名、  
栄養士 16 名、養護教諭 1 名、保育士 6 名、教職・研究職 94 名、その他 39 名  
不明 1

#### 2) 平成 24 年度退会会員数 (団体・賛助除く) 271 名

<職種別退会者明細>

医師 71 名、歯科医師 13 名、保健師 18 名、助産師 13 名、看護師 39 名、栄養  
士 5 名、養護教諭 4 名、保育士 6 名、教職・研究職 50 名、その他 24 名、不明  
28 名

## 参考

<職種別会員>

医師名 1,791、歯科医師 122 名、保健師 167 名、助産師 76 名、看護師 455 名、  
栄養士 59 名、養護教諭 14 名、保育士 42 名、教職・研究職 886 名、その他 243  
名、不明 521 名 合計 4,376 名

#### (2) 人事について

##### 1) 訃報

なし

##### 2) 平成 24 年度名誉会長の推薦

平山 宗宏 氏 (ヒラヤマ ムネヒロ)

##### 3) 地方協会長交代

(地方協会)

(旧)

(新)

栃木県 白石 裕比湖(シライシ ヒロヒコ) → 有阪 治(アリサカ サム)

東京都 横井 茂夫(ヨコイ シゲオ) 代行 → 岩田 力(イワタ ツトム)

宮城県	土屋 滋(ツヤ シゲル)	→	呉 繁夫(クレ シゲオ)
秋田県	小松 和男(コマツ カズオ)		高橋 勉(タカハシ ツトム)
高知県	脇口 宏(ワキグチ ヒロシ)		藤枝 幹也(フジエダ マキヤ)
茨城県	平野 岳毅(ヒラノ タケヤ)		竹下 誠一郎(タケシタ セイイチロウ)
北海道	有賀 正(アリガ マサシ)		堤 裕幸(ツツミ ヒロユキ)

(敬称略)

(3) 機関誌等の刊行

- ・「小児保健研究」72巻2号まで発刊した。
- ・平成24年度より小児保健シリーズの刊行廃止

(4) 委員会の変更

- ・事故予防検討会→傷害予防教育検討会(委員会名変更)
- ・小児医療委員会(廃止)

(5) 委員会の開催

- ・発育委員会1回
- ・平成22年度乳幼児身体発育調査小委員会1回
- ・栄養委員会1回
- ・編集委員会6回
- ・小児救急の社会的サポートに関する検討委員会5回
- ・学校保健委員会6回
- ・予防接種・感染症委員会2回
- ・平成22年度幼児健康度調査委員会1回(実務者会議3回)

(6) 日本小児科連絡協議会・合同委員会の開催

- 1) 日本小児科連絡協議会6回(日本小児科学会・日本小児科医会との合同で開催)
- 2) 合同委員会
  - ・「子どもをタバコの害から守る」合同委員会4回
  - ・自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会3回
  - ・発達障害への対応委員会4回
  - ・小児科と小児歯科の保健検討委員会4回
  - ・小児保健法設立推進委員会3回
  - ・健康診査委員会4回
  - ・栄養委員会2回
  - ・重症心身障害児(者)委員会1回
  - ・地域小児科総合医検討委員会3回

(7) 外部団体委員会の開催

- ・ 予防接種推進専門協議会（代表者会議）6回

(8) 平成24年度常任理事会の開催

常任理事会を4回開催し、協会の事業遂行上必要な案件を協議、決定し運営した。

- 1) 第1回常任理事会 平成24年5月17日
- 2) 第2回常任理事会 平成24年8月2日
- 3) 第3回常任理事会 平成24年11月1日
- 4) 第4回常任理事会 平成25年2月7日

(9) 平成24年度理事会の開催

1) 第1回理事会

平成24年4月20日（金）、福岡サンパレスホテル（福岡）において、理事25名中23名出席、本理事会は成立した。定款の規定による議事録署名人に柳澤正義、山縣然太郎両監事および、岡田知雄会長の他、大西文子副会長が指名された。

2) 第2回理事会

平成24年6月17日（日）、ベルサール九段（東京）において、理事25名中18名出席、本理事会は成立した。定款の規定による議事録署名人に、柳澤正義、山縣然太郎両監事および、岡田知雄会長が指名された。

3) 第3回理事会

平成24年9月27日（木）、ホテルグランヴィア岡山（岡山）において、理事25名中21名出席、本理事会は成立した。定款の規定による議事録署名人に、柳澤正義、山縣然太郎両監事および、岡田知雄会長が指名された。

(10) 平成24年度社員総会

1) 定時社員総会

平成24年4月20日（金）、福岡サンパレスホテル（福岡）において、社員総数233名（理事25名、代議員208名）出席者数69名、うち委任状113通を加え社員の過半数以上に達したことにより総会は成立した。議長に荒川 浩一氏を選出し、議事録署名人に堀田法子（愛知県）、南谷幹之（埼玉県）両氏を指名し開会した。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 23 年度人事・事業実施報告
2. 平成 24 年度事業計画案、収支予算案
3. 市民公開セミナーの件
4. その他

《審議事項》

1. 理事選任
2. 会長決定・挨拶
3. 監事選任
4. 名誉会長の推薦

2) 第 2 回社員総会

平成 24 年 6 月 17 日（日）、ベルサール九段（東京）において、社員総数 207 名（理事 25 名、代議員 182 名）出席者数 23 名、委任状 141 通を加え、出席総数 164 名で社員の過半数以上に達し、総会は成立した。議長に荒川浩一氏を選出、議事録署名人に鮎沢 衛（東京都）、泉 裕之（東京都）両代議員を選任し開会した。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 24 年度人事・事業実施報告
2. 日本小児保健協会学術集会開催計画
3. 常任理事選任の件
4. 委員会編成の件
5. その他

《審議事項》

1. 平成 23 年度収支決算（案）ならびに監査報告
2. 平成 24 年度修正予算（案）
3. 第 61 回日本小児保健協会学術集会 会頭について
4. その他

3) 第 3 回社員総会

平成 24 年 9 月 28 日（金）、ママカリフォーラム（岡山）において、社員総数 207 名（理事 25 名、代議員 182 名）出席者数 68 名、うち委任状 106 通を加え、出席総数 174 名で社員の過半数以上に達したことにより総会は成立した。前回の総会に引き続き、議長に荒川浩一氏、議事録署名人には鮎沢 衛（東京都）、泉 裕之（東京都）両代議員が指名され、受諾が得られた。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 24 年度人事・事業実施報告
2. 日本小児保健協会学術集会開催計画
3. 各委員会活動報告
4. その他

《審議事項》

1. 平成 24 年度名誉会長の推薦
2. 協会活動助成について
3. 第 62 回(平成 27 年度)日本小児保健協会学術集会会頭推薦の件
4. その他

(1 1) セミナー・研修会の開催

1) DENVER IIーデンバー発達判定法ー判定技術養成講習会

- ・平成 24 年 6 月 2 日(土)和光堂株式会社(東京) 参加者 49 名
- ・平成 24 年 9 月 27 日(木)岡山コンベンションセンター(岡山) 参加者 47 名

2) 第 29 回小児保健セミナー

「医療的ケアの必要な子どもへの支援」をテーマとし、平成 24 年 6 月 17 日(日)にベルサール九段に於いて開催した。参加者数は 101 名であった。

3) 平成 24 年度小児救急電話相談スキルアップ研修会の開催

(基礎コース) \*参加者 93 名

日時：平成 24 年 9 月 27 日(木)

会場：岡山コンベンションセンター(岡山)

(実践コース) \*参加者 24 名

日時：平成 24 年 11 月 23～24 日(金祝・土)

会場：母子愛育会研究所棟研修室(東京)

4) 第 3 回市民公開セミナー

「発達障害の支援ー思春期を生きるー」をテーマとし、平成 24 年 10 月 28 日(日)にメルパルク京都に於いて開催した。参加者数は 175 名であった。

(1 2) 日本小児保健協会学術集会の開催

第 59 回日本小児保健協会学術集会は、岡山大学大学院保健学研究科、小田 慈教授を会頭として、平成 24 年 9 月 27 日(木)28 日(金)29 日(土)の 3 日間。岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム(岡山)に於いて開催。

テーマ：「愛しい子どもたちに～今、私たちにできること」＊参加者数1,000名

### (13) 協会活動

#### 1) 協会委員会

発育委員会、平成22年度乳幼児身体発育調査小委員会、チャイルドシート検討委員会、傷害予防教育検討会、予防接種・感染症委員会、栄養委員会、編集委員会、学校保健委員会、小児救急の社会的サポートに関する委員会、平成22年度幼児健康度調査委員会、健やか親子21協議会第4課題のそれぞれが本協会の目的のために活動した。

#### 2) 地方協会活動

全国47地方協会は、総会・研修会の開催、機関誌の発行等を行った。

#### 3) 地方協会研修会開催助成

- ・「埼玉県小児保健学会第77回研究会」 埼玉県
- ・「第29回兵庫県小児保健協会総会・シンポジウム」 兵庫県
- ・「第15回奈良県小児保健学会」 奈良県
- ・「平成24年度栃木県小児保健会・研修会」 栃木県
- ・「平成24年度神奈川県母子保健指導者研修会」 神奈川県
- ・「平成24年度愛知県小児保健協会学術研修会」 愛知県

#### 4) 協会活動助成賞

##### 《研究助成》

- 滝川 国芳 氏 (タキガワ クニヨシ)・他 (国立特別支援教育総合研究所教育支援部)  
「日本の病弱・身体虚弱教育における特別支援教育体制の現状と課題」  
ー全国都道府県・政令指定都市を対象とした全数調査からー

- 岡光 基子 氏 (オカミツ モトコ)・他 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)  
「日本語版NCASFの開発および信頼性に関する検討」

##### 《実践活動助成》

- 三沢 あき子 氏 (ミザ アキコ)・他 (京都府山城北保健所)  
「在宅療養児支援たんぽぽネットワーク」

- 七木田 方美 氏 (ナキタ マサミ)・他 (比治山大学短期大学部)  
「Warm Heart Project HIROSHIMA」